

①	自ら光や熱を出してかがやく天体	こうせい 恒星	⑩	地球上のある地点での北は、何がある方向か	ほっきょくてん 北極点
②	円形でくぼんだ地形	クレーター	⑪	南の空に見える星座を観察し続けると、 西と東のどちらに動いていくように見えるか	にし 西
③	地球から表面を直接観測できる①	たいよう 太陽	⑫	天体が、ほかの天体のまわりを回転すること	こうてん 公転
④	③の表面にある、温度が低く黒く見える部分	こくてん 黒点	⑬	地球の⑫によって生じる、 天体の1年周期の見かけの動き	ねんしゅううんどう 年周運動
⑤	③をとりまく高温のガスの層	コロナ	⑭	星座は、1年で何度移動しているように見えるか	360°
⑥	③の表面から炎のような形で出現する高温のガス	プロミネンス	⑮	同じ時刻に見える星座の位置は、 1日に約何度動いているように見えるか	1°
⑦	天体が、中心を通る線を軸にして、 自分自身が回転すること	じてん 自転	⑯	同じ時刻に見える星座の位置は、 1か月に約何度動いているように見えるか	30°
⑧	地球の⑦の向きは、北極側から見て 時計回りか、反時計回りか	はんときけいまわ 反時計回り	⑰	オリオン座は、日本ではどの季節を代表する星座か	ふゆ 冬
⑨	天体の位置や動きを表すのに便利な 見かけ上の球体の天井	てんきゅう 天球	⑱	しし座は、日本ではどの季節を代表する星座か	はる 春
⑩	⑨上での観測者の真上の点	てんちよう 天頂	⑲	⑨上の③の通り道	こうどう 黄道
⑪	⑨上で⑩と南北を結ぶ線	しごせん 子午線	⑳	地球から見た③は、星座の間を東から西、 西から東のどちらに移動していくように見えるか	にし ひがし 西から東
⑫	地球の北極と南極を結ぶ軸	ちじく 地軸	㉑	日本で、1年のうちで太陽の⑭が最も高くなる日	げし 夏至
⑬	天体が⑩の南側で⑪を通過すること	なんちゅう 南中	㉒	日本で、1年のうちで太陽の⑭が最も低くなる日	とうじ 冬至
⑭	天体が⑬するときの高度	なんちゅうこうど 南中高度	㉓	日本で、昼と夜の長さがほぼ同じになるのは、 春分の日といつか	しゅうぶん ひ 秋分の日
⑮	地球の⑦によって、天体が1日1回 地球のまわりを回るように見える動き	にっしゅううんどう 日周運動	㉔	⑫が地球の⑬面に垂直な方向に対して傾いている角度	やく 約23.4°